

みねはま



峰浜小学校報 No.114

令和6年6月7日

文責：山内 賢也

峰浜小HPにカラー版を掲載しています

<http://www.shirakami.or.jp/~minesy/>

「5年生 豊かに実れ！私たちの峰っ子米」 JA青年部の皆様とともに、田植え体験！

豊かな自然、学習素材、そして地域と学校を愛する多くの人材に恵まれている峰浜小。今年も伸び伸びと体験的・魅力的なふるさと学習に取り組みます。これらの学習を、年間を通した一連の活動としているのが本校の特徴です。5年生「峰っ子米」栽培も、田植えなどを単発で行うのではなく、生育途中の稲の観察から収穫、「峰っ子米」商品化、PR、販売活動、収穫感謝の会まで、農家や地域の方の専門的アドバイスを頂き、児童の多様な



アイデアを取り込んで発展、変化していきます。多くの方々と関わり、地域のよさや人々の生き方に触れて、地域の宝である子どもたちが頼もしく成長していくことが期待されます。「ふるさとを拓く子どもの育成」に、どうか今後ともご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

若き営農者さんに憧れる児童が多数！

「かっこいいです」「優しいです」「おもしろいです」子どもたちの目には、若き営農者の方々が輝いて見えているようです。何より、皆様、仲よく、生き生きとお仕事をしておられます。中には、「ぼく、将来ぜったいJA青年部に入りたいです。」と目をきらきらさせて話す子も…。どうか夢が叶いますように！

先生方も勉強中！ 「見合う授業実施」

ICT機器活用…学びを深めるコーディネート… 授業改善への取組



本校は、基本的な授業の「型」として「峰小授業スタイル」の実践・研修を深め、授業改善を図っています。子どもたちに確かな学力が身に付くように、どう授業したらよいのか、先生方も日々勉強をしています。そのためには、お互いの授業を見合うことが一番です。今年も5年生の算数から「見合う授業」がスタートしました。ICT機器の効果的な活用や教師のコーディネートはもちろんですが、5年生の真剣な授業態度もとても参考になりました。今後も全教員で授業の仕方を勉強し、「峰小授業スタイル」のアップグレードを図っていきます。

自分の命を自分で守る！ 地震の避難訓練実施

正しく判断し、素早く行動すること… そして備えておくこと…

元日に発生した能登半島での地震は、まだ記憶に新しいところです。時と場所を選ばない地震。津波や火災、崖崩れなどの関連災害が同時多発的に発生することも地震の恐ろしさです。41年前の5月26日には、この地域でも日本海中部地震が発生、津波などで甚大な被害をもたらしました。

この日の避難訓練では、子どもたちが真剣な表情で素早く、安全に避難することができました。どうか各ご家庭でも、異なる時間や場所、状況のもとで地震が発生した場合を想定し、どのように災害から身を守るかについて話し合ってみてください。発生直後の判断と行動が、生命を守る鍵になります。「自分の命は自分で守る」普段からの備えも含め、是非、万全にしておきたいものです。



「お・か・し・も」を守り真剣な表情で素早く避難

お花には水を 人には温かい言葉と優しさを… 人権の花植栽式が行われました

6月6日、町の人権擁護委員の皆様に来校頂き、人権の花の植栽を行いました。お花をお世話し、楽しむことで命の大切さや互いの存在を尊重し合い、助け合う心を育てていきます。お花に水をやるように、友だちや身近な人々と互いに温かい言葉や優しさを交わし合うことができれば、きっと「人権の花」のように、鮮やかで美しい毎日が送れることでしょう。この日は、特別ゲストとして「人権まもるくん」も登場。一緒に記念撮影することができました。縦割り班で協力してプランターに植えられたお花は、学校の玄関前を飾り、登下校の際の子どもたちや来校者の皆様の心を明るく照らしてくれることでしょう。



保護者の皆様や地域の皆様も、温かく優しい心を互いに持ち寄って、子どもたちがお世話が続いている美しい「人権の花」をお楽しみください。



全校児童でなかよく記念撮影。「それいけアンパンマン」でおなじみ「やなせたかし」さんによるキャラクター「人権まもる」くんもいっしょ。子どもたちは大喜びでした。